

2021

ぶうげん

びりあ



月号

No.335

ホームページ <http://www.hahashouchu.ogasawara.ed.jp/>

充実の10月に

副校長 旭岡 真司

9月7日(火)の始業式から4週間目に入り、暦は10月になります。10月は、学校公開・道徳授業地区公開講座、学芸会と、保護者の皆様におかれましては、お子様の学校生活の様子の一部をご覧いただける機会が予定されています。学校では、引き続き新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じ、参観者制限の中、ご来校をお待ちしております。

さて、10月30日(土)開催予定の学芸会へ向けての特別時間割(体育館での練習割り当て)が4日(月)から始まります。先駆けて既に、演劇、朗読劇のオリエンテーションや役柄のオーディションが行われており、ご家庭での話題にも挙がっていることと思います。お子様の頑張りを、温かい言葉でサポートしていただくと幸いです。

ところで、学校生活の中で学芸会を行うことのねらいは、何なのでしょう。小学校・中学校の学習指導要領では、以下のように書かれています。

文化的行事のねらい

「平素の学習活動の成果を発表し、自己の向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするようにすること。」

・児童(生徒)が学校生活を楽しく豊かなものにするため、互いに努力を認めながら協力して、美しいもの、よりよいものを作り出し、互いに発表し合うことにより、自他のよさを見付け合う喜びを感得するとともに、自己の成長を振り返り、自己のよさを伸ばそうとする意欲をもつことができるようにする。

日々、子供たちは友達とのかかわりの中で、成長を続けています。これをさらに、学芸会の準備、練習、発表を通して、今まで知らなかった友達のよさや努力を感じるにより、自分の成長に結び付けてほしいと思います。昔、私は学級の子供たちにラグビーの「One for all. All for one.」の精神についてよく話していました。互いの努力を認め全体が向上する、心も体も充実した10月になることを願います。

4年生と5年生は総合的な学習の時間に、世界自然遺産に認定されている小笠原諸島や母島の自然についての調べ学習をしています。学習のまとめとして、母島の属島である向島と平島への校外学習が予定されています。

9月は校外学習に向けての準備をしました。

9月14日には、東京都の小笠原支庁から、自然環境保全に関する専門委員である東京都の自然レンジャーを講師としてお迎えしました。属島への校外学習に際しての事前レクチャーとして、2つの島についてご紹介いただきました。

向島と平島のそれぞれの島に生息する生き物の種類や違い、絶対に触れてはいけない危険生物のこと、魚の分類についてなどを、写真や図を使って分かりやすく説明してくださいました。そして、上陸時に気を付けるべきことや、なぜルールを順守しなければいけないのかを、みんなで考えました。

動植物の種類の見分け方や生態、他の生き物との関係などをクイズ形式の課題にして問いかけ、子供たちの理解度を図ってくださったり、小笠原に生息する鳥の種類については、工作を通して特徴を教えてくださいました。子供たちにとっては身近な存在の動植物ですが、名前や生態については知らないことが多かったようでした。興味深く聞いたり、いつもより丁寧に工作に取り組んだりする様子が見られ、新しい発見や学びができていました。

9月15日には、一般社団法人 Islands care 様の協力を得て、脇浜なぎさ公園の海岸や堤防でスノーケリング講習を実施しました。岸壁で、海の中で注意していくことや基本的な泳法についてのレクチャーがありました。講師からは、海に入るときには、自分の泳力をしっかり把握しながら泳ぐことで、事故を防ぐことができることを教わりました。

みんなで泳ぐときには、お互いの技量や体力を勘案し、「思いやり」をもって泳いだり、声掛けしたりすることで、気持ちよく楽しい海の時間が過ごせることも教えていただきました。

両日とも、子供たちや教職員にとって見慣れている小笠原諸島の自然が、かけがえのないものであることや、安全に遊泳することの大切さに気付かされる有意義な日となりました。

10月に向島や平島の現地に行くのが楽しみです。天候に恵まれた楽しい学習にしたいです。

中学1年生は平島移動教室に向けて、1学期から準備を行ってきました。平島移動教室で何を調査したいかを考え、当日に現地で調査が行えるよう事前準備を行いました。

まずは、それぞれテーマを決め、その内容をどう相手に伝えたら、分かりやすく、面白くなるのかと、事後に発表することをゴールに定め、試行錯誤していました。

6月には東京都の小笠原支庁から、自然環境保全に関する専門委員である東京都の自然レンジャーに講師をお招きし、講習を受けました。この講習では長く小笠原に住んでいても新しく知った内容が多く、生徒は感動していました。

今後は、講習をもとに決定した、「外来種」「小笠原の魚」「平島の植物」をテーマとする調査活動を行い、総合学習発表会で発表する予定です。事前学習で作成した新聞などの制作物もありますので、保護者の皆様もご期待ください。

講習で学んだことをまとめ、自分が調査したい内容を父島の中学1年生に発表しました。オンライン父母中1交流では、各自、パワーポイントでプレゼン資料を作成し、画像を見やすくしたり、クイズ形式にして関心をもちやすくしたりと工夫を凝らしていました。

また平島移動教室では、平島調査だけでなく、漁業体験とスノーケリング体験を行います。それに向けて一般社団法人 Islands care 様の協力を得て、脇浜なぎさ公園の海岸や堤防でスノーケリング講習を実施しました。スノーケリング講習では、ハプニングが起きてしまったときの対処方法など、もしもの時の準備を教わることができました。そして海に入るときには自分の泳力を自己評価し、かつ周りからの評価の両方を考慮して、的確な判断をして行動していくことの大切さを学びました。このことは普段の生活でも活かせることであり、平島移動教室に向けての事前学習で多くのことを学んでいます。

10月、無事に実施できることを期待しています。そして生徒たちがしっかり発表できるよう、生徒、教員一同全力を尽くしていきたいです。

10月の生活指導

生活目標

「自分から進んで働こう」

- ・周りの人の支えに感謝しよう。
- ・力を合わせて仕事をしよう。
- ・社会に役立つ大切さを理解しよう。



安全指導 4日(月)

「刃物の取り扱いと道具の借用・返却について」

が、重点指導目標です。

今月は、学芸会に向けて道具を作るなど、刃物を使用する機会が増えます。先生に無断で使用することのないよう、ルールを守り安全に気を付けて使い、きちんと返却するよう指導を徹底します。

避難訓練 12日(火)

校内での地震を想定した避難訓練を行います。各学級で突然の強い揺れから身を守る行動や判断を学びます。緊急時に落ち着いて、素早く身を守るための行動をとれることを目標に行っていきます。

18日(月)、19日(火)に言語聴覚士 特別支援教育士の山根壽子さんが来校し、子供たちの様子を見てくださいます。

令和3年度 学芸会

◆日時

学芸会 10月30日(土)
開演8時45分
振替休業日 11月1日(月)

今年度の学芸会は、以下の3つの演目を行います。

- 小1・2・3年 劇
- 小4・5・6年 劇
- 中学生 朗読劇

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の下での学芸会実施となります。各ご家庭2名までの入場制限や、演目ごとの参観者の入れ替えなど、感染症対策を行ってまいります。詳細につきましては、後日配布いたします。「学芸会のお知らせ」をご覧ください。ご理解ご協力をお願いいたします。

体罰根絶宣言ポスターについて

東京都の取組として例年作成している体罰根絶宣言ポスターのスローガンが決定しました。

今年度の校内スローガン

**「わかりやすく、ていねいな言葉掛けて
信頼関係を構築する」**
正面玄関の来賓・教職員下駄箱付近に掲示しています。

10月の行事予定

				16	土	
1	金	都民の日 (小)委員会 (中)委員会		17	日	
2	土			18	月	(小)保健体育委員会 (中)中朝礼 (小)クラブ 言語聴覚士在島
3	日			19	火	(小1中1希望者)色覚検査 言語聴覚士在島
4	月	安全指導 (中1)平島移動教室		20	水	(全)5時間授業
5	火	(小5・中2)ユメセン (中3)北ヶ崎テト (小5~中)学芸会会場設営 (小34)5時間授業 体育館開放停止(30日夕方まで)		21	木	(中1)平島③
6	水	(小45)平島校外学習		22	金	(中)委員会
7	木	(小2~6)午前授業 (中)委員会 部活停止期間		23	土	
8	金	(中23)5時間授業		24	日	
9	土	学校公開(3h) 道徳授業地区公開講座 (小34)下水道出前授業		25	月	
10	日	英検②一次		26	火	
11	月	朝礼(保健指導) (小)クラブ		27	水	学芸会リハーサル
12	火	避難訓練 (小4)社会科見学		28	木	
13	水	(中)生徒総会 SC在島		29	金	学芸会前日準備 (全)6時間授業
14	木	(中)中間考査1 (小45)平島③ SC在島		30	土	学芸会 (全)5時間授業
15	金	(中)中間考査2 (小45)平島③ SC在島		31	日	